

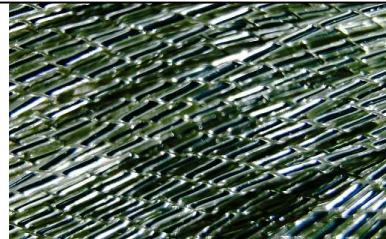


アドバイス内容

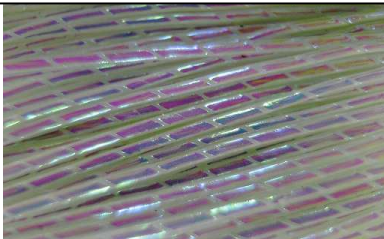
A 金属使用(アルミニウム)



B 金属使用(純銀)



C 金属不使用(パール)



D 金属不使用(透明)



D 金属不使用(染料着色)



D 金属不使用(顔料着色)



金色や銀色のラメ糸など「金属光沢」「メタリック」を特徴とするものは、「**金属**」を蒸着させることによって**光沢を出しています**。蒸着される金属も「アルミニウム」「純銀」「錫」などがあり、この金属の種類によってラメ糸の「光沢と色」が変化します。Aの糸はアルミニウム、Bの糸は純銀を使用しています。この2種類を色で比較した場合、**アルミニウムの方が黒く純銀の方が白い光沢**です。どちらの糸も金属本来の色がそのまま出ている状態です。同じシンプルな「銀色」でも金属の種類によって2通りが存在します。(錫はアルミニウムと純銀の間くらいの色味です)**金属を使用しないラメ糸もあります**。Cのパールラメ糸は、多重積層フィルムの光干渉によって独特の光沢を出していますが、金属は使用していません。

Dの透明ラメ糸は、ポリエステルやナイロンのフィルムをスリットしたのみのものです。

これに黒色を着色した**黒ラメ糸**もよく使用されますが、**金属不使用のものが多い**です。金銀のラメ糸より黒・透明のラメ糸の方が扱いにくいという場合は、おそらく黒ラメに金属が使用されていないので、金銀に比べて静電気がたまりやすく扱いにくいのではないかと考えられます。透明フィルムに染料を着色したもの・顔料を着色したものが上の写真です。色の透過性が異なります。**金属アレルギーを心配される方には、金属不使用のラメ糸を使用されるか、その生地 of ラメ糸にどんな金属が使用されているかご説明されると安心につながります**。ニッケル・コバルト・クロム・鉄などは「ラメ糸」には使用されていることは極めて少ないです。



A アルミニウム



B 純銀



C 金属不使用 (パール)



D 金属不使用 (トウメイ)



染料



顔料

